

## 先週の説教要旨

『天と地を結ぶ階段』井上隆晶牧師  
創世記 28 : 10～17、ヨハネ 1 : 48～51

❶【人の心には多くの計らいがあるが、主の御旨のみが実現する】イサクにはエサウとヤコブという双子の子供がいました。兄がエサウ、弟がヤコブです。お母さんの胎から産まれるときに、兄のかかとをつかんで出て来たのでヤコブと名付けられました。「かかと」のことをヤコブというからです。彼は「人の足を引っ張る」ような、負けず嫌いで、プライドが高い人だったということです。双子ですから顔は似ているのですが、性格はまったく違い、兄はたくましい狩人になりましたが、弟は穏やかな人で、家の周りで働くような甘えん坊でした。父親はたくましい兄を愛し、母親は弟を愛しました。そんな穏やかなヤコブだったのですが、心の内に秘めた兄に対する競争心は激しく、ある時、狩りから疲れて帰ってきた兄が、弟が煮ている豆の煮物を欲しがると「まず、お兄さんの長子の特権を譲ってください」（創世記 25 : 31）と本音を言います。兄は「長子の特権などどうでもよい」と言って長子の権利を煮物と交換してしまいます。兄はこの世の物の方が大事で、神の祝福を軽んじる人だったようです。やがて父親のイサクは歳をとり目が見えなくなります。父親は遺産を相続させようと長男のエサウを呼び、狩りに行かせます。その間に弟のヤコブは兄のふりをして目が見えない父親をだまし、相続を奪ってしまいます。母親がヤコブに入知恵をしたのです。こら辺の話を読むと、この家庭には問題がありますね。双子が生まれる前に神様は「兄が弟に仕えるようになる。」（創世記 25 : 23）とあらかじめ告げたのに、父親は神の御心を無視し、自分の好みで

兄を祝福しようとしますし、母親は策略をもって弟に祝福を受けさせようとしています。しかし結局、嘘はばれ、兄と弟は憎しみあい、夫婦の信頼はなくなります。箴言 19 : 21 に「人の心には多くの計らいがある。主の御旨のみが実現する。」という言葉があります。人間は神を信じられずに、自分の策略で物事を進めようとしますが、かえって混乱するだけで、結局は神のみ旨だけになるということを教えているのです。

❷【天に達する階段の夢】家にいられなくなったヤコブはハランに住む叔父ラバンのもとに逃亡します。甘えん坊だったヤコブは初めて親から離れ、一人で長い旅をすることになりました。もう守ってくれる母親もおらず、頼れる人もありません。とても心細い旅だったと思います。ある場所に来た時、日が沈んだのでそこで野宿をすることになりました。彼は石を枕にして眠ると夢を見ました。「先端が天まで達する階段が地に向かって伸びており、しかも、神の御使いたちがそれを上ったり、下ったりしていた。」（創世記 28 : 12）これは何を意味しているのでしょうか。ヤコブは眠りから目を覚ますとこう言いました。「まことに主がこの場所におられるのに、わたしは知らなかった。…ここは、何と畏れ多い場所だろう。これはまさしく神の家である。そうだ、ここは天の門だ。」（28 : 17）彼の言葉から判断すると、天への階段とは、神様が地上に降りてくるためのものであって、自分は最も天に、近い所に、神に近い所にいたんだ、神の家の門の前にいたんだという驚きでしょう。彼は夢の中で神の家を見たのです。人は人の中にいたらいつまでたっても神と出会えませんが、一人ぼっちになった時、人生の荒れ野で神に出会うのです。

❸【祝福を受け継ぐ人とは？】さらに彼は自分のそばに神が立ち、語る言葉を聞きました。「私は、あなたの父祖アブラハムを祝福しようとしますし、母親は策略

# 週報

## 日本キリスト教団 都島教会

伝道所設立 1957 年 12 月 1 日 教会設立 2001 年 12 月 2 日  
〒534-0012 大阪市都島区御幸町 2-6-17

TEL06-6922-1120 FAX06-6922-1120

E メールアドレス : [miyakoch@eagle.ocn.ne.jp](mailto:miyakoch@eagle.ocn.ne.jp)

ホームページアドレス : <https://miyakojima-church1.com>

郵便振替 00920-4-1442 日本基督教団都島伝道所

主任牧師 井上 隆 晶

2025年8月31日 No.1835



《アマレク人との戦い》

### 都島教会の 2025 年度の宣教方針

標語 《会堂建築の準備をしよう》

聖句 「主御自身が建ててくださるのでなければ、家を建てる人の労苦はむなし。」（詩編 127 : 1）

#### 2025 年度の目標

- 1 毎週礼拝を守り、礼拝出席平均 28 名を目指します。
- 2 一年間に一人を礼拝にお誘いします。
- 3 信徒の交わりを大切にします。
- 4 会堂建築のための具体的な準備を進めます。